

資料1

「武力攻撃事態」及び「緊急対処事態」について

# 武力攻撃対処の概念

## 武力攻撃

### 武力攻撃予測事態

武力攻撃には至っていないが、事態が緊迫し、武力攻撃が予測されるに至った事態



### 武力攻撃事態

武力攻撃が発生した事態  
武力攻撃は発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態

## 緊急対処事態

武力攻撃の手段に準ずる手段を用いて多数の人を殺傷する行為

## 想定される事態区分と類型

国民保護計画では、対象とする2つの事態ごとに、**武力攻撃事態** 4 類型及び **緊急対処事態** 4 類型を想定しています。

事態区分	事態の類型
武力攻撃事態	着上陸侵攻 ゲリラや特殊部隊による攻撃 弾道ミサイル攻撃 航空攻撃
緊急対処事態 (大規模テロ等)	危険性を内在する物質を有する施設などに対する攻撃 ・ 原子力事業所の破壊、石油コンビナートの爆破など 多数の人が集合する施設及び大量輸送機関などに対する攻撃 ・ ターミナル駅や列車の爆破など 多数の人を殺傷する特性を有する物質などによる攻撃 ・ サリンや炭疽菌の大量散布など 破壊の手段として交通機関を用いた攻撃など ・ 航空機による自爆テロなど

## 武力攻撃事態

- 1 着上陸侵攻
- 2 ゲリラや特殊部隊による攻撃
- 3 弾道ミサイル攻撃
- 4 航空攻撃

# 1 着 上 陸 侵 攻

多数の船舶等をもって沿岸部に直接上陸するとともに、航空機等により降下着陸してわが国の国土を占領する攻撃をいいます。



## 攻撃目標となりやすい地域

**接岸容易な地形**を有する沿岸部（船舶での上陸）

大型輸送機が離着陸可能な**空港が存在**する地域（航空機等による降下着陸）

## 想定される主な被害

爆弾、砲弾等による**家屋、施設等の破壊、火災**等

攻撃目標によっては、2次被害の発生が予想される。（石油コンビナート等）

## 被害の範囲・期間

国民保護措置を実施すべき地域が**広範囲**になり、その期間も比較的**長期**に及ぶことが予想される。

## 事態の予測・察知

敵国の船舶、戦闘機の状況、船舶の進行方向等から、事前予測が可能である。

## 2 ゲリラや特殊部隊による攻撃

比較的少数のゲリラや特殊部隊を潜入させ、重要施設への襲撃や要人の暗殺等を実施する攻撃をいいます。



### 攻撃目標となりやすい地域

政治経済の中核、鉄道、橋梁、ダム、原子力関連施設等

### 想定される主な被害

少人数での攻撃であり、使用する武器も限定されるため施設の破壊等が予想される。

### 被害の範囲・期間

被害範囲は比較的狭い範囲に限定されるのが一般的である。

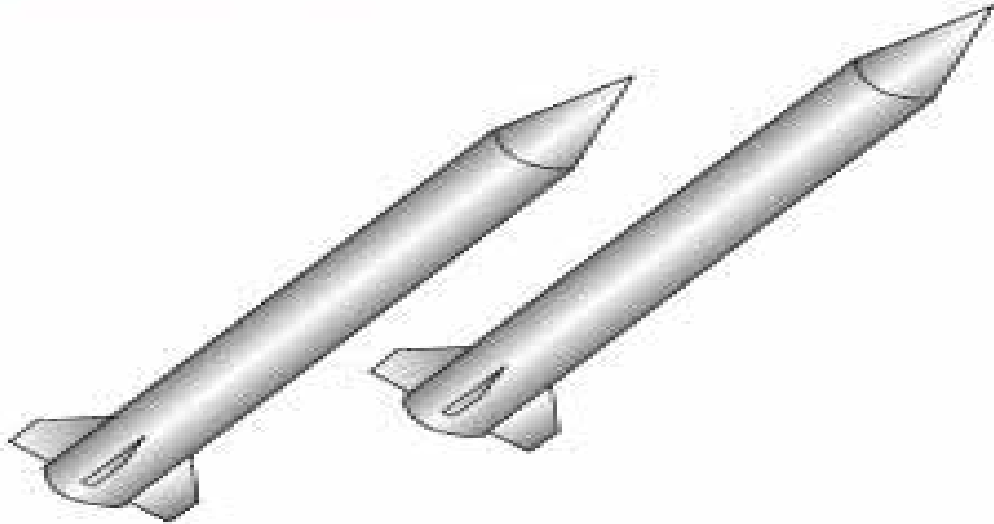
攻撃目標によっては、2次災害の発生も想定される。（原子力関連施設等）

### 事態の予測・察知

警察、自衛隊等による監視活動等により、その兆候の早期発見に努めるが、事前にその活動を予測できず、突発的に被害が生ずることも考えられる。

### 3 弾道ミサイル攻撃

弾道ミサイルを使用してわが国を直接打撃する攻撃をいいます。



#### 攻撃目標となりやすい地域

発射の兆候を事前に察知した場合でも、攻撃目標を特定することは極めて困難である。

#### 想定される主な被害

通常弾頭の場合においては、家屋、施設等の破壊・火災等が予想される。

#### 被害の範囲・期間

弾頭の種類（通常又はNBC弾頭）により、被害の様相が大きく異なる。

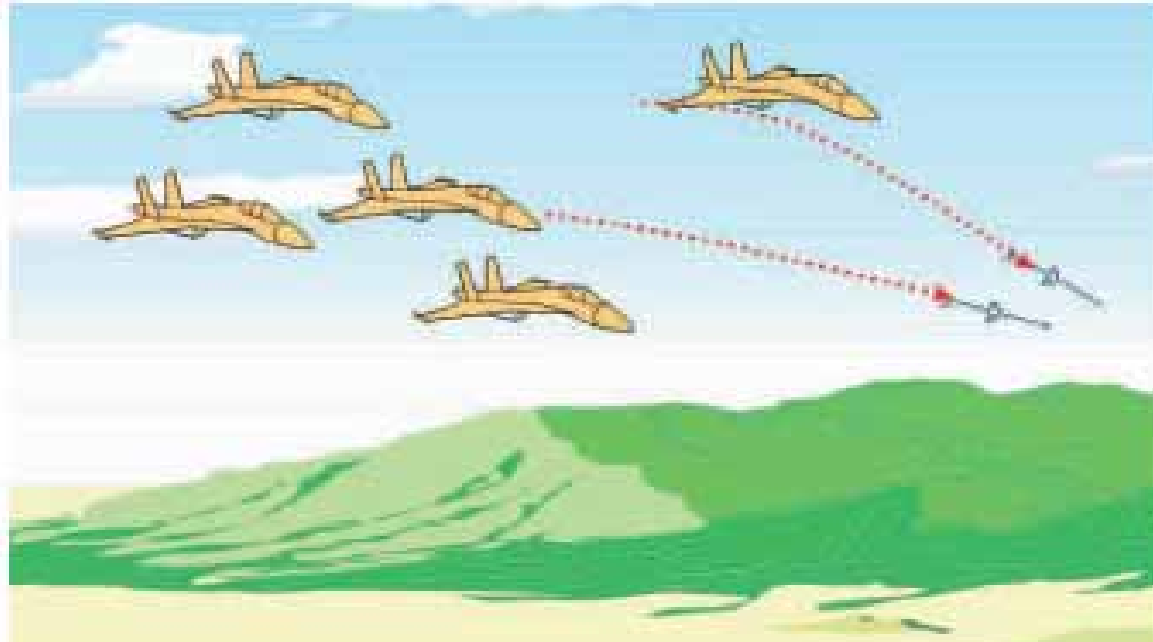
着弾前に弾頭の種類を特定することは困難である。

#### 事態の予測・察知

発射後、極めて短時間でわが国に着弾することが予想される。

## 4 航空攻撃

爆撃機及び戦闘機等でわが国領空に侵入し、空対地ミサイルを発射、或いは爆弾等を投下する攻撃をいいます。



### 攻撃目標となりやすい地域

航空攻撃を行う側の意図及び弾薬の種類により異なる。

都市部やライフラインのインフラ施設が攻撃目標となることもあり得る。

### 想定される主な被害

通常弾頭の場合には、家屋、施設等の破壊、火災等が予想される。

### 被害の範囲・期間

意図が達成されるまで繰り返し行われることが予想される。

### 事態の予測・察知

攻撃の兆候を察知することは比較的容易であるが、対応の時間が少なく、また攻撃目標の特定が困難



## 緊急対応事態

- 1 攻撃対象施設等による分類
- 2 攻撃手段による分類

# 攻撃対象施設等による分類

危険性を内在する物質を有する  
施設等に対する攻撃が行われる事態

## 事態例

### 原子力事業所などの破壊

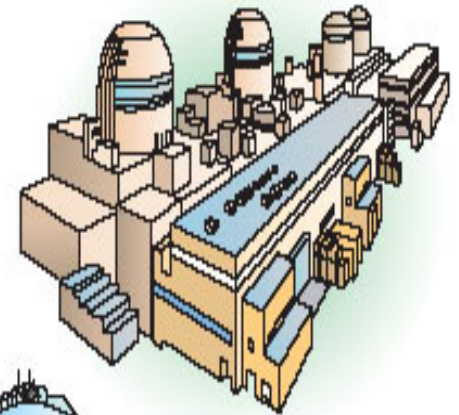
大量の放射性物質などが放出され、周辺住民が被ばくするとともに、汚染された飲食物を摂取した住民が被ばくします。

### 石油コンビナート、可燃性ガス貯蔵施設などの爆破

爆発・火災の発生により住民に被害が発生するとともに、建物やライフラインなどの被災により社会経済活動に支障が生じます。

### 危険物積載船などへの攻撃

危険物の拡散により沿岸住民への被害が発生するとともに、港湾や航路の閉塞、海洋資源の汚染など、社会経済活動に支障が生じます。



# 攻撃対象施設等による分類

多数の人が集合する施設及び  
大量輸送機関等に対する攻撃が行われる事態

## 事態例

大規模集客施設、ターミナル駅などの爆破

爆破による人的被害が発生し、施設が崩壊した場合は被害が多大なものとなります。



# 攻撃手段による分類

多数の人を殺傷する特性を有する物質等による攻撃が行われる事態

## 事態例

### ダーティーボム などの爆発

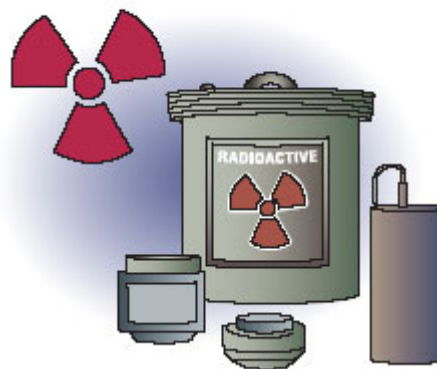
爆弾の破片や飛び散った物体による被害、熱や炎による被害などが発生し、放射線によって正常な細胞機能が攪乱されると、後年、ガンを発症することもあります。

### 生物剤の大量散布

人に知られることなく散布することが可能です。また、発症するまでの潜伏期間に、感染した人々が移動し、後に生物剤が散布されたと判明した場合には、既に広域的に被害が発生し手いる可能性があります。ヒトを媒体とする生物剤による攻撃が行われた場合には、二次感染により被害が拡大することが考えられます。

### 化学剤の大量散布

地形・気象などの影響を受けて、風下方向に拡散し、空気より重いサリンなどの神経剤は下を這うように広がります。



放射性物質を爆薬と組み合わせ、爆薬の爆発で放射性物質を周囲に散布し放射能汚染を引き起こす爆弾

# 攻撃手段による分類

破壊の手段として交通機関を用いた攻撃等が行われる事態

## 事態例

### 航空機などによる自爆テロ

爆発・火災などの発生により住民に被害が発生するとともに、建物やライフラインなどが被災し、社会経済活動に支障が生じます。



# 事態対処法との関係

緊急処理事態	武力攻撃予測事態	武力攻撃事態
--------	----------	--------

